



会長の挨拶

令和3年度を終えて…

梅の花が満開を迎え、桜のつぼみも一段と大きくなってきました。地域の皆様には、宮地区自治振興会に日頃より温かい応援とご協力ありがとうございます。本年度も残念ながら新型コロナウイルスの蔓延のため、事業や活動の自粛や制限があり、ほとんど地域の皆さんと会する事業ができませんでした。

そんな中でも、発足当時から獣害や地域農業を考えるプロ農家のための講習や研修を積極的に取り組んできましたが、今年は子どもたちと家族で野菜作りを通じ、農業に親しんでもらおうと、栽培袋によるミニトマト作り「やさい栽培教室」を開催しました。子どもと若いお父さんお母さんが何組も参加していただき、畑を使わない栽培に興味を持たれた中高年の方の参加もありました。指導いただいた県の職員さんにはかわいい質問や、高度な質問まで飛び交い、楽しい時間となりました。

12月に開催した陶芸教室は、はじめての方から経験のある方まで参加いただきましたが出来具合はどれも素晴らしい作品ばかりで、スタッフや指導いただいた「べんべん窯」の方も驚いておられました。彩付けをしていたいて焼きあがった作品を参加者の皆さんにお渡ししました。

8月末にお願いしました第三小学校の草刈りボランティアには40名あまりの方に参加いただきました。あの広い校庭や運動場周辺もおよそ1時間で見違えるほど綺麗になりました。人の力には改めて驚かされました。

私の3年間の任期中は、ほぼ新型コロナの影響で事業が思うようにできず寂しい結果となりました。そのかわり防災に関連した備品を各区に配備できたし、消防器具の整備など事業外での支出を増やしました。起こっては欲しくないけれど災害準備は今後も各個、各区、自治振興会（市民センター）で着実に進めていく必要があると考えます。

役員の皆さん、理事の皆さん、そして地域の皆さんの支援のおかげで、どうにか任期を終えることができました。こんな経験は誰ができないことだとは思いますが、本当にありがとうございました。今後も地域のために活動していければよいなあと考えております。

今後とも宮地区自治振興会への応援と
ご協力よろしく願いいたします。

宮地区自治振興会 会長 中野 和彦

健康福祉部会長の挨拶

部会長：田中 明

目玉事業である子ども会研修旅行、第三学区運動会が軒並み中止となり、かろうじて実施できたのが、陶芸教室と名所旧跡看板へのQRコード貼付、小学校入学・卒業、赤ちゃん誕生に祝い品を贈呈しました。

在り来たりの挨拶文よりも、沈んだご時世だからお粗末な小話しても読んでニンマリと。今どき市中でマスクの着用は当然、極まれにノーマスクの人がいるとびっくり仰天、まるでパンツを履いていないように見えます。(笑)

子は親の背中を見て育つと言いますが、メタボのお腹を見て育ったらどうなるのかなあ。(油脂分控えめ・運動、後代に引継がない。)(笑)

今年も、草との戦いが始まります。ミサイルが飛んでこないだけましとしよう。(ボチボチと作業を、動けるだけ有難い。)

健康福祉とは、ザックリ言ってみんなが元気で幸福に暮らせる事と理解していますが、当部会に相応しい事業内容は何なのか毎年悩むところで、頭の中が大忙しです。

さて、次年度もコロナ時世なのかなあ。

どうしたもんじゃろうのう～

地域振興部会長の挨拶

部会長：岡崎 敏夫

前年に引き続き、残念な一年が終わりました。今年度は、農業者支援事業でミニトマト栽培の研修会を開催し、たくさん参加いただいたこと、防災備品整備事業で各区に災害時でも使用できる時計の設置をいただきましたが、残念ながら「わくわくフェア」については、昨年に引き続いて中止としなければなりませんでした。

2年間、地域振興部会長を担当させていただきましたが、これという成果が残せず残念な思いが強く残ってしまいましたが、新年度からは役員も改選で新しくなり、コロナウイルスも少しはおとなしくなりそうな気配ですので、自治振としては明るい希望をもって令和4年度を迎えたいと思っています。

広報・事務局の挨拶

事務局長：山川 清治

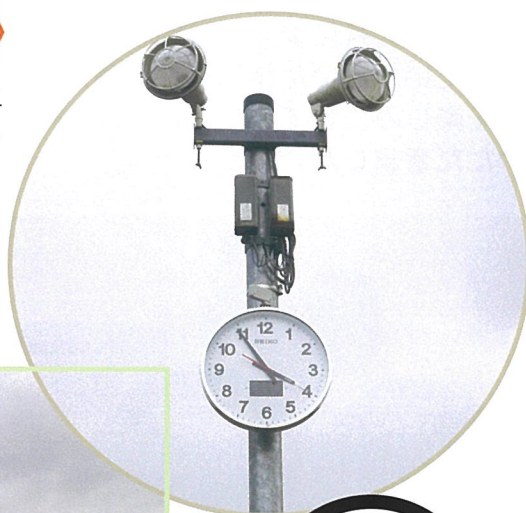
今年度も新型コロナウイルス感染拡大の長期化により年4回発行しました、広報「あさのがわ」も、自治振興会が実施する事業が中止されるなど、皆さんにお伝えできる情報が非常に少なくなり残念な結果となりました。現在も新規感染者数は高止まり傾向で来年度以降の事業実施を懸念するところではありますが、ウィズコロナを前提とし感染拡大に留意しつつ事業内容の充実に努めるとともに、ポストコロナに目を向けた事業についても計画的な取り組みを検討してまいります。この1年間大変有難うございました。



ソーラー式屋外用電波時計の配備について

《安全・安心対策事業》

地域振興部会では、コロナウィルス感染拡大対策により中止となった事業費を充当し、防災備品整備事業として、区にソーラー式の屋外用電波時計を配備しました。今回の配備により、近年全国的に頻発する自然災害においても、商用電源を使用しないという最大の特性により避難者等への正確な時刻情報の提供が可能となりました。



名所旧跡看板の整備について

《歴史文化調査事業》

健康福祉部会では、これまでに整備しました名所旧跡看板に、その地を訪れた方に概要等の説明を簡単に体験できるよう、8ヶ所の看板にQRコードを貼り付けました。QRコードを読んで表示される画面から名所旧跡の詳細情報をご確認下さい。（※QRコードはスマホで読みとれます。）



陶芸教室の作品が完成しました

昨年12月に健康福祉部会で開催しました「陶芸教室」において作っていただいた作品が、無事焼き上がり完成しました。出来上りを楽しみにしていた皆さんからは、素晴らしい作品となり喜んでいただきました。



ニホンザル接近情報の見える化について

甲賀市では、これまでからニホンザルの動向についてそれぞれの群（宮学区では甲賀B群）の位置情報を提供されていますが、群の位置を把握するには、対応する専用地図が必要となります。そこで、自治振興会（地域振興部会）では、このたび市から提供される群の位置情報を地図上に表示し、一見してどの位置にニホンザル（甲賀B群）の群がいるかを簡単に分かるよう、利便性の向上を図りました。利用される方は、右部のQRコードから利用できますのでご活用下さい。



〔編集後記〕今年度これが最後の広報「あさのがわ」となりました。広報を担当させていただきました3年間は、まさにコロナウィルス感染拡大の影響を受け続け、発行回数を4回に増やしたものの十分な情報の提供ができなかったことを残念に思っています。長期化する新型コロナウイルス感染拡大は未だ終息が見通せませんが、どうか令和4年度は一日も早くコロナ禍が収まり平穏な生活を取り戻し、多くの情報を皆さんに紹介できることを願っています。令和4年度も宮地区自治振興会、広報「あさのがわ」を引き続きよろしくお願いいたします。